

文部科学省 研究指定

これからの時代に求められる
資質・能力を育むための
カリキュラム・マネジメント
の在り方に関する調査研究
(平成29・30年度)



京都市 の取組

京都市教育委員会



授業日数の確保と学校への支援

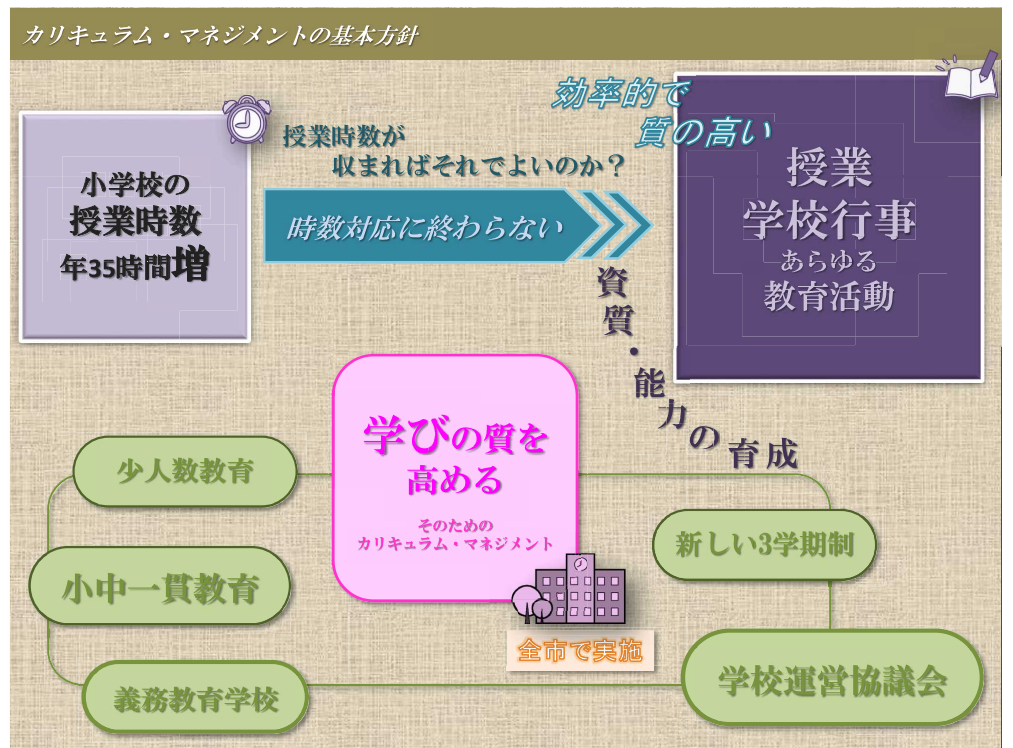
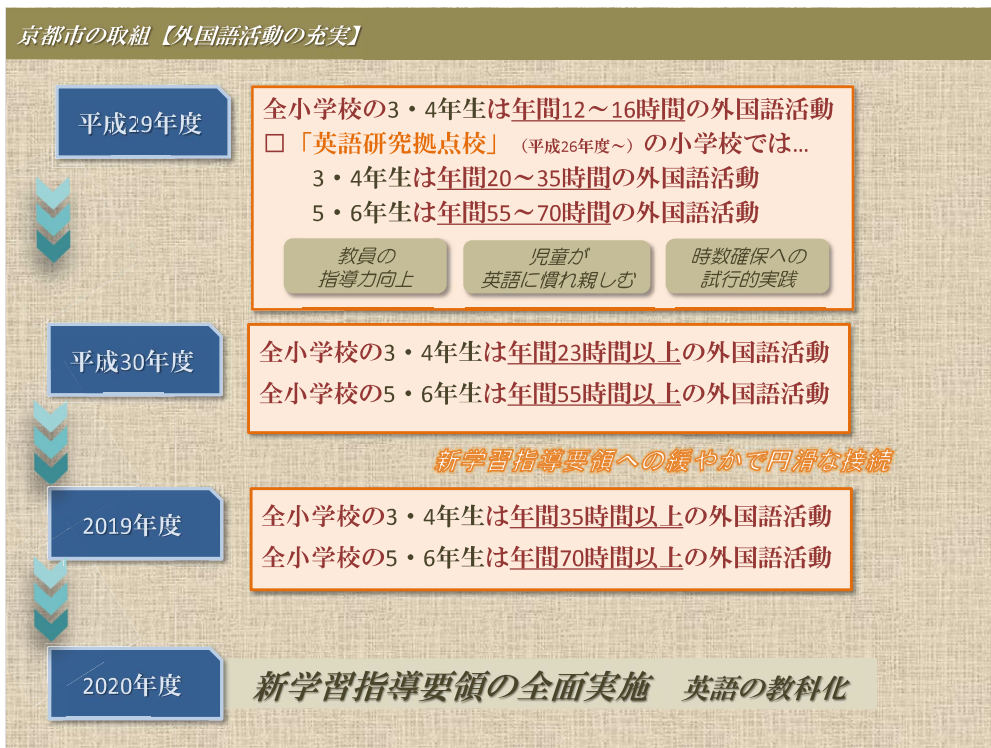
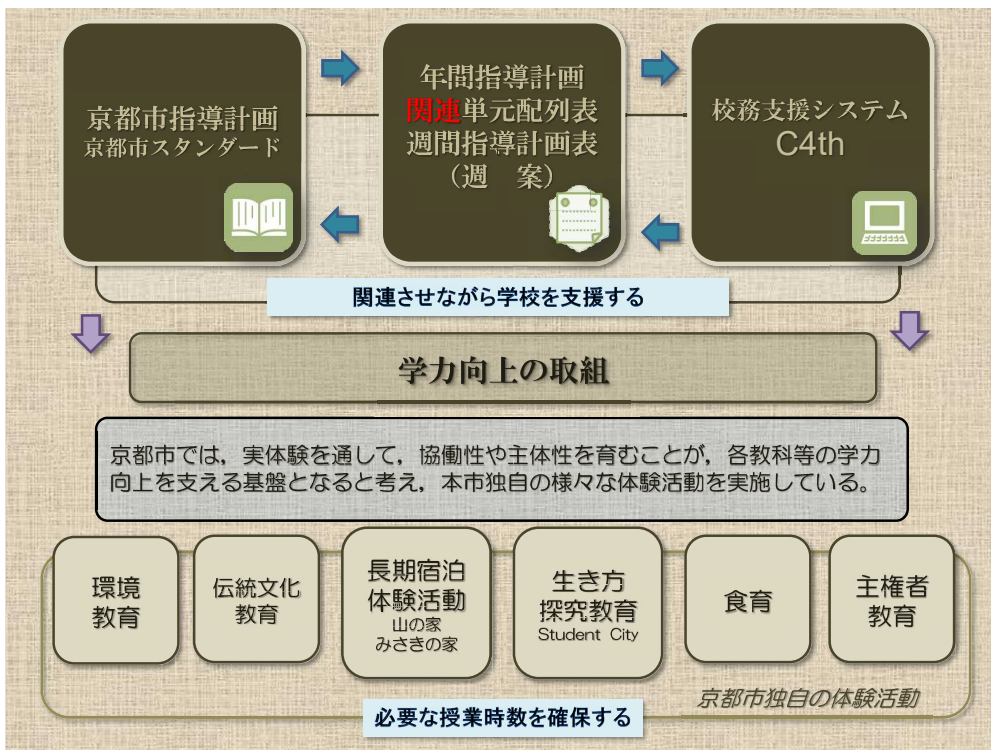


京都市指導計画 京都市スタンダード

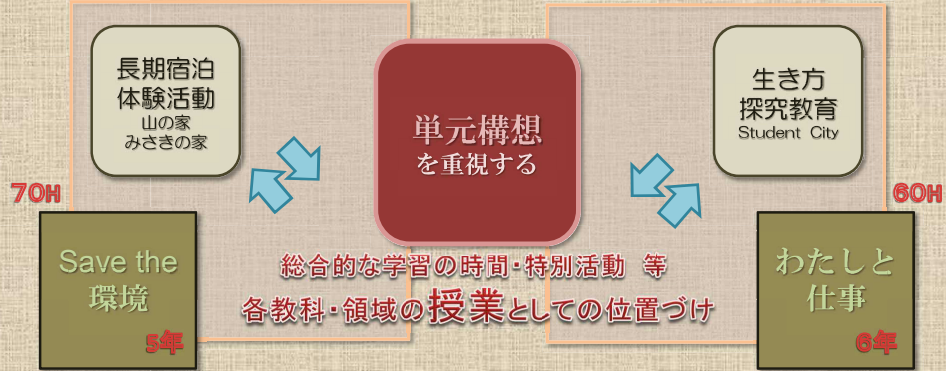
- 教科書採択にあわせて作成する、京都市版の学習指導細案
 - 全ての小・中学校で一定レベルの授業を実践するため。
 - 全学年の教科・領域ごとに、学習内容について、毎時間の詳細な指導計画や評価計画を示す。
 - 作成委員数：約400人 作成ページ：約5000頁 作成にかかる必要予算：約300万円
- 昭和26年～

新学習指導要領の全面実施に向けて





各教科・領域との関連性を明確に



「環境」とは何だろう。

志ある働き方を考える



外国語活動の先行実施

45分授業を前提とした教育課程の編成

- ▶ 授業時数増を短時間学習で対応しない。

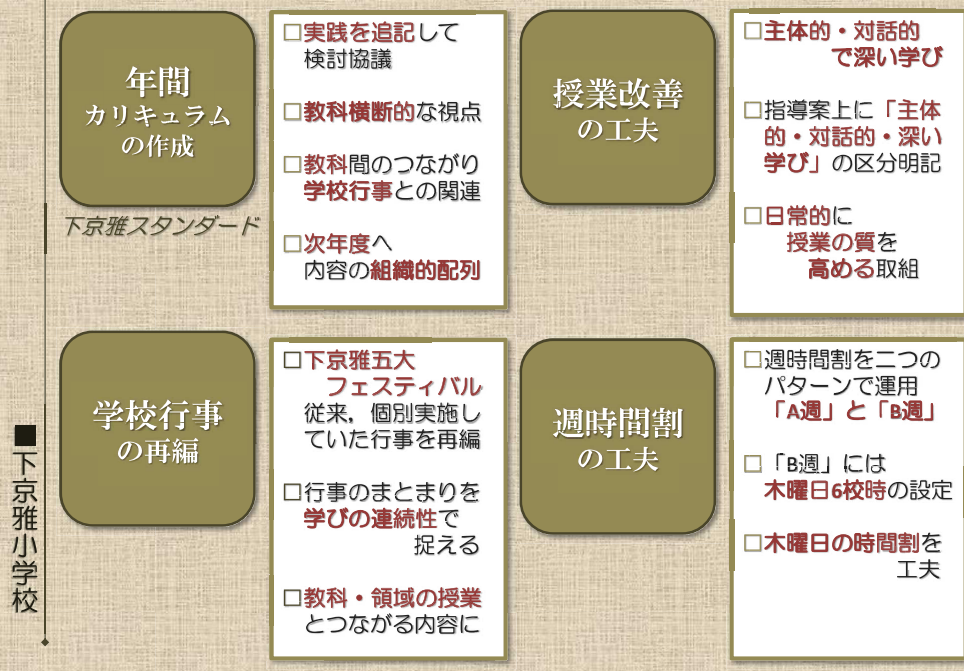
学校行事や職員会議の工夫や精選

- ▶ 一定の授業時数を確保する。

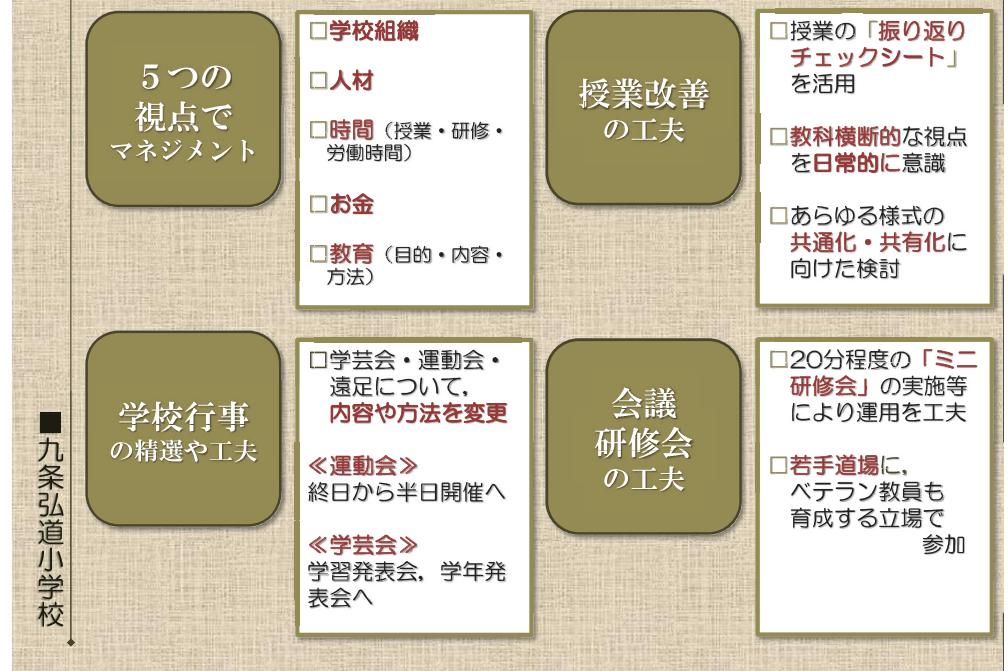
学校行事と各教科・領域等の授業とを関連付ける

- ▶ 単元構想を重視して授業づくりを進める。

実践校における取組紹介①

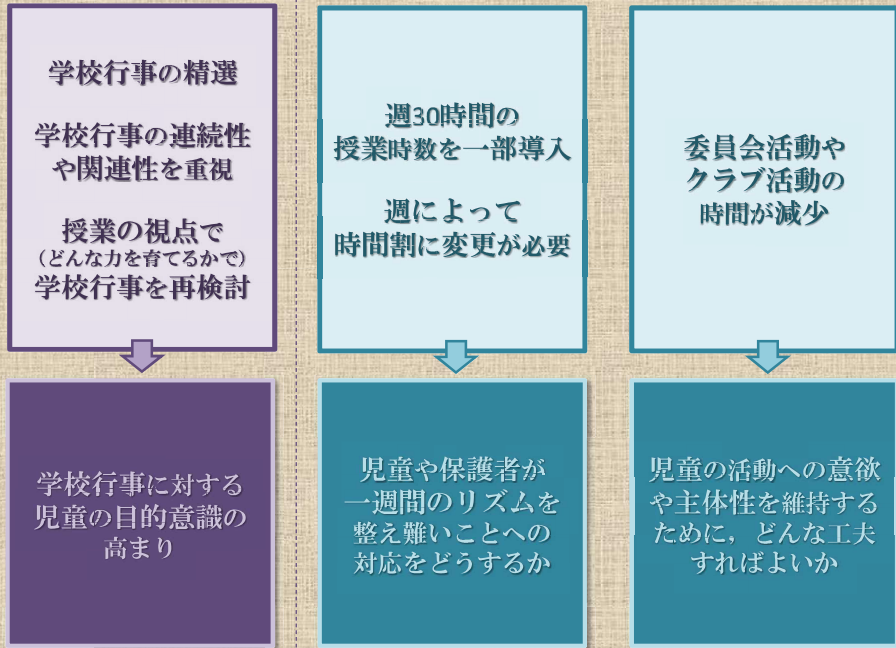


実践校における取組紹介②



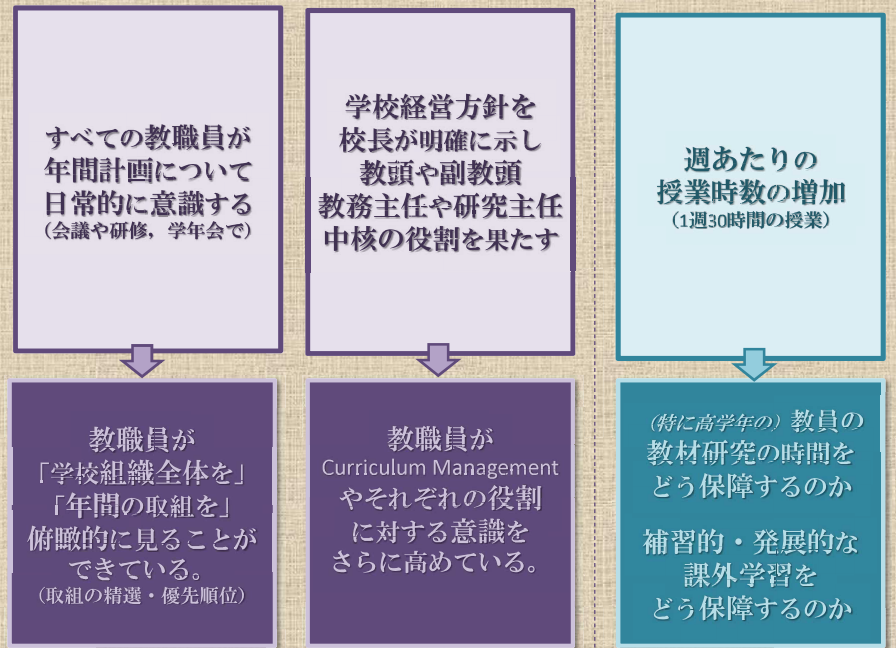
成果と課題 1

■児童の視点から



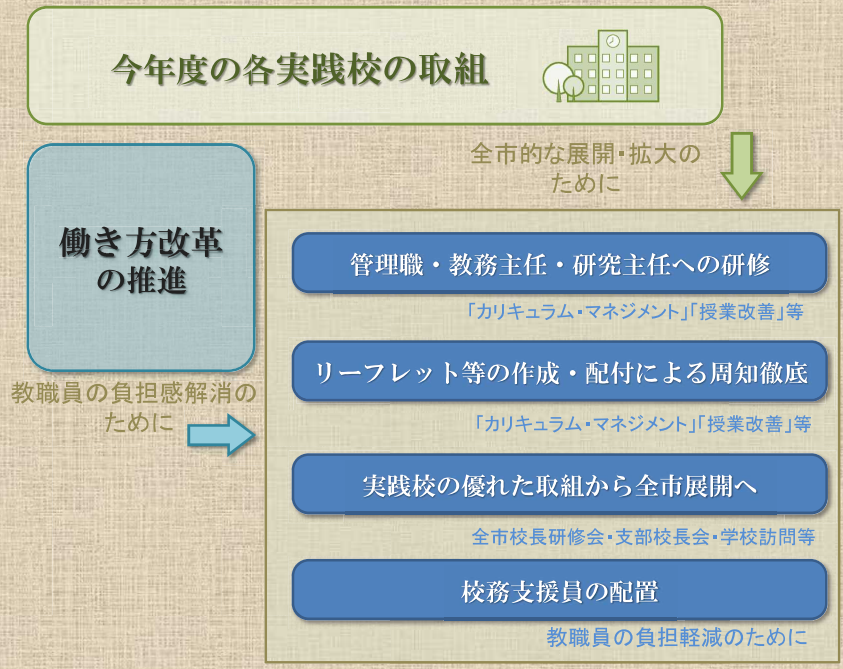
成果と課題 2

■教職員の視点から



成果と課題 3

■教育委員会の手立て



アクティブ・ラーニング&カリキュラム・マネジメントサミット2018

文部科学省 研究指定

これからの時代に求められる資質・能力を育むためのカリキュラム・マネジメントの在り方に関する調査研究 (平成29・30年度)

終了

京都市の取組




京都市教育委員会

